

イチゴの害虫ハダニ。ハダニは、増殖スピードも速く、また雌一頭で卵を産むことができることから、非常に厄介な害虫となっています。最近では、薬剤抵抗性も発達し、殺虫剤の効果が得られにくいケースもあるとされています。今回はハダニを捕食するカブリダニ製剤を紹介します。また天敵紹介に併せまして、アザミウマ類を捕食する天敵製剤もご紹介します。

ハダニ類天敵

チリカブリダニ(商品名:チリトップ)

- ・ハダニ類のみを捕食する、大食い攻撃型
- ・ミヤコカブリダニより大食いで個体数増殖スピードも早い
- ・使用量 6,000頭/10a (10aあたり、ボトル3本使用)



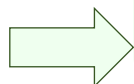
ミヤコカブリダニ(商品名:ミヤコトップ)

- ・ハダニ類と花粉を食べる待ち伏せ型
- ・チリカブリダニと違いハダニを食べきっても、花粉で生存可能
- ・使用量 6,000頭/10a (10aあたり、ボトル3本使用)



チリとミヤコの混合剤(商品名:ミッチトップ)

- ・チリとミヤコの両方が入っているもの
- ・これ1本で、ハダニ類の対策ができます！
- ・使用量 6,000頭/10a (10aあたり、ボトル3本使用)



アザミウマ類天敵

ククメリスカブリダニ(商品名:メリトップ)

- ・アザミウマ類と花粉を食べる待ち伏せ型
- ・アザミウマ類を食べきっても、花粉で生存可能
- ・使用量 100頭/株 (ボトル1本 50,000頭)



写真は株式会社アグリセクト様HPより

天敵利用のポイント

- ①害虫の密度が低いうちに天敵を放飼しましょう
人間が害虫を見かけたときには多くの個体数がます
- ②初回放飼はなるべく暖かい時期におこないましょう
冬場になると天敵の活動性が弱まります
- ③天敵放飼で使用が制限される農薬があります
薬剤散布で困った際は、弊社スタッフへご相談をお願いします